

# 岡原遺跡発掘調査報告

平成22年10月から12月にかけて、御前山地域門井地区で中山間総合整備事業に伴った岡原遺跡の発掘調査が行われ、その成果がまとまりました。岡原遺跡は、縄文時代から近世にかけての幅広い時代の遺跡で、今回の調査でも、縄文時代早期、奈良・平安時代、中世や近世の、それぞれの時代の人々の生活の痕跡が確認されました。

## 縄文時代の遺構・遺物

縄文時代の遺構は、竪穴住居1軒、屋外炉1基などがいずれも調査区北側から発見されました。竪穴住居は平面円形で、柱穴は確認できませんでしたが、床面付近から尖底土器（先の尖った縄文土器）や石の矢じりの未完成品などが出土しています。これらから、縄文早期中葉（約8千年前）の田戸下層式の住居跡と考えられます。

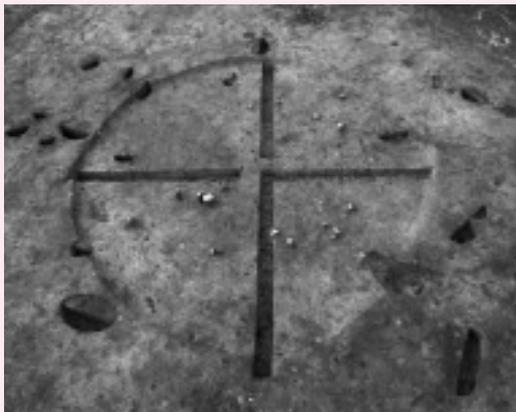
縄文時代早期の住居跡が発見されたことは県内ではほとんど例がなく、とても貴重なものです。



▲尖底土器



▲矢じり

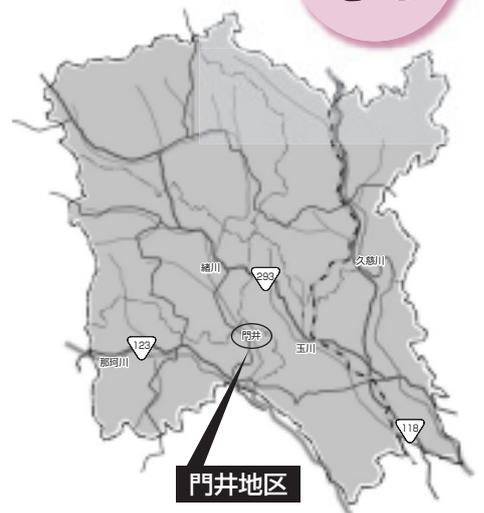


▲縄文時代早期の住居跡

## 中世・近世の遺構・遺物

中世の遺構として、地下の穴12基が発見され、近世の遺構として、お墓7基が発見されています。いずれも調査区域南側の区域に固まって発見されました。

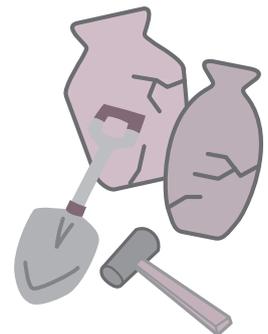
門井地区には「光堂」という字名が存在することとあわせて考えると、中世から近世にかけて、この区域は「光堂」と呼ばれる仏教関連施設が存在し、周辺は墓域として利用されていたことがうかがえます。



門井地区

古 代		原 始			時代	
平 安	奈 良	古 墳	弥 生	縄 文	旧石器	
平将門の乱 藤原道長が摂政になる 平清盛が太政大臣になる	東大寺の大仏が造られる 平安京に都をおく	聖徳太子が摂政になる 大和政権誕生	稲作文化はじまる 卑弥呼が邪馬台国を治める	大規模な集落と貝塚ができる 狩猟・漁労・採集のくらし 土器の出現 飾りのある土器がつくられる	狩猟・採集のくらし ナイフ形石器が使われる 細石器文化 弓矢の使用	主なできごと

## 日本史年表



## 奈良・平安時代の遺構・遺物

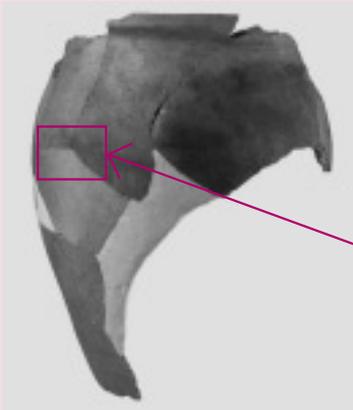
奈良・平安時代の遺構として、  
 竪穴住居12軒、掘立柱建物1棟が  
 発見されました。

8世紀後半から9世紀の集落跡  
 と考えられますが、集落の特徴を  
 示すように、墨書土器が多く発見  
 されました。

なかでも、朱墨書土器と、多文  
 字・人面墨書土器が発見されたこ  
 とは特に注目すべき点です。

朱墨書土器とは赤い墨で文字が  
 書かれた土器で、当時貴重品で  
 あった朱墨が使われたことに注目  
 です。

多文字・人面墨書土器は、墨に  
 より人の顔が描かれ、かつ多くの  
 文字が書かれているもので、県内  
 では出土例が少ないものです。ま  
 た丈部氏と関連のあった集落で  
 あったことを示す資料ともいわれ  
 ています。



▲多文字・人面墨書土器



▲人面部分を拡大



▲朱墨書土器



▲近世のお墓から見つかった  
 キセルや寛永通宝



▲中世の地下の穴

近 世	中 世			
	江 戸	安土桃山	室 町	鎌 倉
大政奉還 桜田門外ノ変	徳川家康が幕府を開く 徳川光圀が水戸藩主となる 赤穂浪士が討ち入り 徳川吉宗の享保の改革 黒船来航 桜田門外ノ変	本能寺の変で織田信長自刃 豊臣秀吉全国統一	足利尊氏が幕府を開く 南北朝対立 応仁の乱	源頼朝が幕府を開く 親鸞が浄土真宗を広める 元、冠襲来

さいごに

岡原遺跡発掘調査にはたくさんの方にご協力いただきました。

これらの資料は、私たちのふるさと常陸大宮市の、歴史や文化を知るうえで貴重な郷土資料となります。ふるさとの歴史や文化を知り、郷土愛を育むためにも、今後とも埋蔵文化財の保護にご協力をお願いします。

■ 問い合わせ

教育委員会

生涯学習課 生涯学習グループ

☎ 52-1111 内線344